



クオリティインディケーター(QI)成果報告 〔放射線治療科〕

指標名

有痛性骨転移に対する初診のうち、早期(3診療日以内)に3D-CRTで放射線治療が開始された割合

目標・ゴール

- ・有痛性骨転移患者へ速やかに放射線治療を提供する。
- ・初診から3診療日以内に放射線治療が開始された割合を95%以上にする。

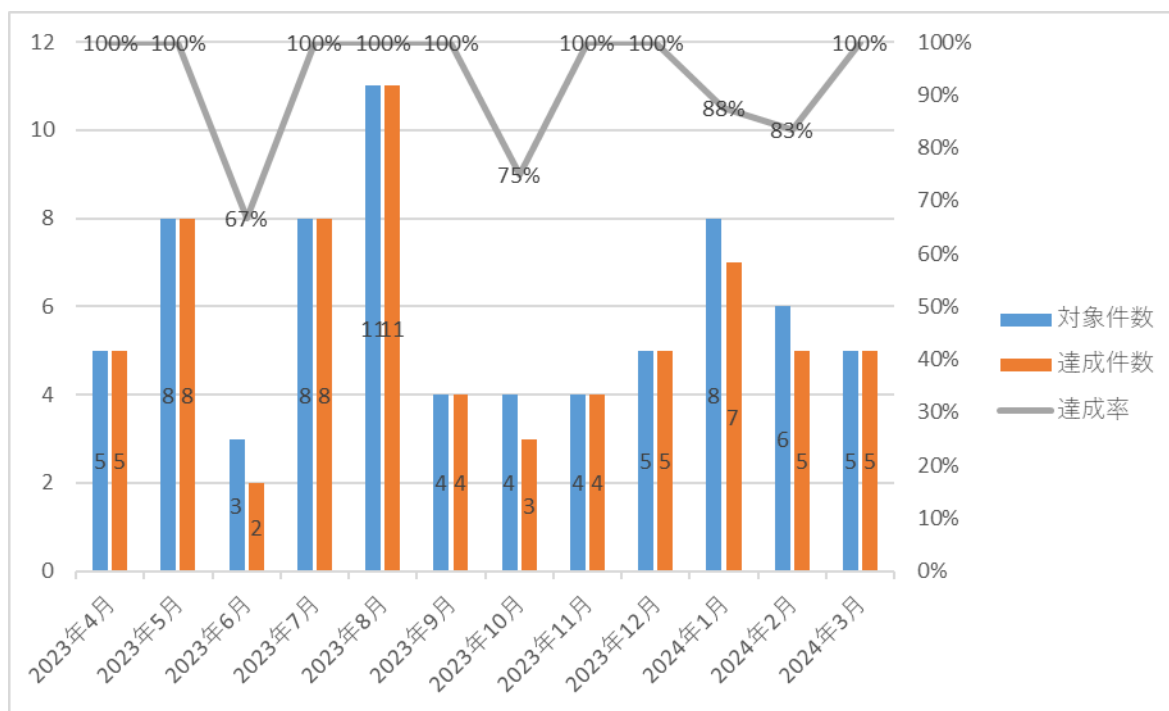
目標・ゴール達成による効果

- ・有痛性骨転移患者へ速やかに放射線治療を提供し、①待機時間、②在院時間(入院の場合)の短縮を図るとともに、土曜日の開院日を有効活用する。
- ・職員のモチベーション向上を図る。
- ・チーム医療(医師、看護師、診療放射線技師、医学物理士、事務)を更に推進する。

目標・ゴールに対する成果の状況

- ・月別達成率の平均:93% (指標に対する今回の結果)
- ・月別達成率の平均:99% (参考値)

※参考値は、医学的に優先する事由以外が放射線治療開始日に影響した場合(患者自身や家族による都合など)を除いて計算した。



目標・ゴール達成度

- ☐ S :大幅に目標を上回った
- ☐ A⁺: 目標を多少上回って達成
- ☐ A : 目標を達成
- ☒ B⁺: 目標を少し下回った
- ☐ B : 目標を下回った
- ☐ C : 目標を大幅に下回った
- ☐ - : 外的要因により継続困難となった。

目標・ゴールの課題・改善策

- ・土曜日の開院日を含めて、速やかに放射線治療を提供できた。

(課題)

- ・医学的に優先する事由以外が達成率に影響する。
- ・対象件数が少ない場合、1 症例が達成率に与える影響が大きい。

(改善策)

- ・各職種と協力しながら、1 症例毎に安全に早期治療開始を目指す。